

経営協議会（第1回）議事要旨

日 時 平成28年6月8日（水） 13時30分～14時52分

場 所 本部棟第一会議室

出席者 15/17

（学外委員）日比谷委員，門野委員，糸島委員，小林委員，越宗委員，
泉委員，梶谷委員

（学内委員）森田委員（学長），阿部委員（理事），許委員（理事），
山本委員（理事），荒木委員（理事），谷口委員（理事），
楨野委員（理事），宮田委員（理事）

欠席者 （学内委員）なし

（学外委員）伊東委員，石川委員

○ 学長から，議事に先立ち，新任の理事，監事の紹介があった。

○ 平成28年3月23日開催の経営協議会（第5回），及び平成28年4月
開催の経営協議会（持ち回り）の議事要旨（案）について，原案のとおり承
認された。

○議 事

1 審議事項

（1）平成27年度決算について

宮田理事から，資料1「平成27事業年度財務諸表（第12期）ダイジ
ェスト版」に基づき，平成27事業年度の財務諸表について説明があり，
審議の結果，原案のとおり承認された。

なお，本件に関連して，学外委員から，研究経費比率が下がっているこ
とについて質疑があり，学長及び担当理事より説明を行った。

（2）平成29年度施設整備費等概算要求事業について

宮田理事から，資料2「平成29年度施設整備費概算要求事業（案）」に
基づき，平成29年度施設整備費概算要求事業について説明があり，審議の
結果，原案のとおり承認された。

2. 報告事項

（1）学都基金の推進について

学長から，資料3「学都基金の推進について」に基づき，グローバル化
への対応等のため，学都基金を本格的に推進することに関して，その背景
及び意義について説明するとともに，学外委員に発起人になっていただき
たい旨の依頼があった後，荒木理事から，詳細な説明があった。

なお，本件に関連して，学外委員から，本事業はとても大変であるので
余程の覚悟が必要であること，もう少し具体的な目標が必要ではないか，

卒業生が参加したいと思うような工夫が必要ではないか、一口の最低額を低くすると寄附率が上がること、卒業生の琴線に触れるようなものをメインに打ち出してはどうかとの意見があった。

(2) 寄付講座の存続期間の更新について

山本理事から、資料4に基づき、平成28年4月1日付けで存続期間が更新されている大学院医歯薬学総合研究科の寄付講座「先端循環器治療学講座」、及び「地域医療人材育成講座」の概要について報告があった。

(3) OUMC 構想の経緯について

学長から、スライドに基づき、OUMC 構想の経緯と現状について報告があった。

なお、本件に関連して、学外委員から、平成27事業年度の事業報告書に本構想が記載されていない理由、及び大学病院は大学全体の予算規模の半分近くを占めているので良く検討して進めてほしい旨の要望があり、学長から、本構想は、法律制定を伴うこと、文部科学省等との調整が必要なことから事業報告書に記載していないこと、現在、文部科学省と調整しているところであるが、本構想が立ちゆかない状況になれば大学病院を別法人化することはないが、そのようなことにならないよう調整しているところである旨の説明があった。

また、学内委員から、6月2日のOUMC 構想説明会に出席した親組織の理事からは、いきなりの経営統合とはいかないので、当面は特に教育（卒後臨床研修、専門医制度）、研究を2本の柱として連携を検討することとなったとの補足説明があった。さらに、一般社団法人への移行であるので、職員の身分保障や財務の担保などを必須条件として文科省と交渉し、この条件を満たしてから大学病院を別法人化したいこと、病院の構成員のコンセンサスを得ながら進める旨の意見があり、学長から、できるところから進めていきたい旨の説明があった。

(4) 岡山地方裁判所判決について

学長及び阿部理事から、平成28年6月6日に岡山地方裁判所で判決のあった元薬学部教授2人が提訴していた「解雇無効等仮処分命令申立事件」について、机上配付資料に基づき報告があった。

3 その他

(1) 次回開催日について

次回開催日は、6月20日（月）13：30から津島地区本部棟にて開催予定となった。